

財政のあらまし

令和4年12月

神戸市

本書は、予算・決算など市の財政事情を市民のみなさんにお伝えする資料です。
毎年6月と12月の年2回作成しています。
今回の令和4年12月号では、令和3年度決算の概要と、令和4年度上半期（令和4年4月1日から令和4年9月30日まで）の財政運営の状況についてご説明いたします。

目次

I. 令和3年度決算のあらまし

1	決算の概要	1
---	-------	---

II. 令和4年度上半期の財政運営のあらまし

1	予算の概要	2
2	予算の執行状況	2
3	市民負担の状況	2
4	市有財産の状況	3
5	企業会計の業務状況	4
6	一時借入金の状況	5
7	市債の状況	5

※各計数は、項目ごとに表示単位未満を四捨五入しているものがあるため、
合計と積上げが一致しない場合があります。

I. 令和3年度決算のあらまし

1 決算の概要

■全会計の歳入歳出決算額

	令和3年度	令和2年度	増 △ 減	増減率
歳 入	1兆8,231億6,400万円	1兆9,328億6,000万円	△1,096億9,600万円	△5.7%
歳 出	1兆8,788億7,100万円	1兆9,635億6,600万円	△846億9,500万円	△4.3%

□歳入決算額の内訳

	令和3年度	令和2年度	増 △ 減	増減率
一般会計	9,322億2,500万円	1兆 97億1,500万円	△774億9,000万円	△7.7%
特別会計	6,554億9,200万円	6,641億7,000万円	△86億7,800万円	△1.3%
企業会計	2,354億4,700万円	2,589億7,500万円	△235億2,800万円	△9.1%

□歳出決算額の内訳

	令和3年度	令和2年度	増 △ 減	増減率
一般会計	9,235億1,100万円	9,966億7,200万円	△731億6,100万円	△7.3%
特別会計	6,487億 400万円	6,559億9,000万円	△72億8,600万円	△1.1%
企業会計	3,066億5,600万円	3,109億 400万円	△42億4,800万円	△1.4%

(注) 詳細については、神戸市のホームページ「令和3年度各会計決算の概要」をご覧ください。
<https://www.city.kobe.lg.jp/documents/48584/r3kessan0809.pdf>

用語の解説

- ◆一般会計 福祉、教育、道路・公園の整備など、市の基本的な事業を行う会計（財布）です。主に市税や地方交付税などによってまかなわれます。
- ◆特別会計 特定の事業を特定の歳入によって実施するための会計の総称です。一般会計と区分して整理することで、個々の事業の収支や運営実績が明確になります。国民健康保険事業費や介護保険事業費、市営住宅事業費など、本市では11会計あります。
- ◆企業会計 地方公共団体が直接、社会公共の利益を目的として経営する地方公営企業の会計の総称です。主に利用者のみなさんが支払う料金収入で事業を行います。交通事業や上下水道事業など、本市では7会計あります。

Ⅱ. 令和4年度上半期の財政運営のあらまし

1 予算の概要

令和4年度上半期における補正予算額、現計予算額は次のとおりとなっています。

	当初予算額	補正予算額	現計予算額
一般会計	8,868億5,000万円	223億4,900万円	9,091億9,900万円
特別会計	6,604億9,900万円	0円	6,604億9,900万円
企業会計	3,330億4,600万円	1,500万円	3,330億6,100万円
総額	1兆8,803億9,500万円	223億6,400万円	1兆9,027億5,900万円

2 予算の執行状況

令和4年9月30日現在における一般会計・特別会計の執行状況は、次のとおりとなっています。なお、予算現在額には、前年度からの繰越事業費を含みます。

■ 一般会計

	予算現在額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	9,749億6,300万円	3,149億200万円	32.3%
歳入	9,749億6,300万円	3,685億1,000万円	37.8%

■ 特別会計

	予算現在額	執行（収入）額	執行（収入）率
歳出	6,655億3,500万円	2,921億9,200万円	43.9%
歳入	6,655億3,500万円	1,646億5,700万円	24.7%

3 市民負担の状況

一般会計の令和4年度現計予算における市民のみなさんの直接負担となる市税の予算額について、1世帯・1人あたりの額は、次のとおりとなっています。

	歳入総額	うち市税 (歳入総額に対する割合(%))	1世帯あたり 負担額	1人あたり 負担額
現計予算額	9,092億円	3,083億円 (33.9%)	414,891円	204,050円

(注) 令和4年9月1日時点の世帯数743,205世帯、人口1,511,144人で算出しています。

4

市有財産の状況

財産とは、公有財産、物品、債権および基金です。

このうち、公有財産とは、市が所有している財産で、土地、建物、地上権、地役権、有価証券、出資による権利などの財産をいいます。

令和4年9月30日現在、企業会計を除いた財産の現在高は次のとおりです。

種 類	数 量				備 考	
	単位	行政財産	普通財産	計		
公有財産	土 地	m ²	41,778,339	25,086,675	66,865,014	
	建 物	延m ²	6,617,267	441,133	7,058,400	
	立 木	m ³	—	143,769	143,769	
	船 舶	隻	1	—	1	消防艇
	浮 棧 橋	基	1	—	1	
	航 空 機	機	2	—	2	ヘリコプター
	地 上 権	m ²	1,763	1,420	3,183	
	地 役 権	m ²	15,374	—	15,374	
	温 泉 権	件	9	1	10	銀泉、しあわせの村温泉等
	無 体 財 産 権	件	—	52	52	えがおの窓口、神戸ウイングスタジアム商標権等
	有 価 証 券	千円			13,353,650	関西国際空港土地保有株式会社株券等
	出資による権利	千円			254,801,817	日本高速道路保有・債務返済機構出資金等
物 品	点			7,770		
債 権	千円			82,425,400		
基 金	千円			482,031,888		

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

基 金 名	運用残高	内 容
神戸市公債基金	652	一般会計財源対策資金等
神戸市市民福祉振興等基金	1,195	有料老人ホーム「サン舞子マンション」建設資金等
神戸市営住宅敷金等積立基金	471	鹿の子台南住宅取得資金等
合 計	2,318	

用語の解説

- ◆行政財産 庁舎、事務所、学校、公園など、公用または公共用に利用される財産をいいます。
- ◆普通財産 行政財産以外のすべての公有財産をいいます。

令和4年9月30日現在

会計別	業務の予定量
下水道事業会計	(1) 下水及びし尿処理 : 下水処理量 495,548m ³ /日 し尿処理量 85m ³ /日 (2) 汚水中継及び雨水排除 : 汚水中継量 72,773m ³ /日 雨水排除量 12,460,065m ³ /年
港湾事業会計	(1) 港湾管理 : 岸壁 5,500万 t 物揚場 17万 t 埠頭用地 専用1億7,000万m ² 、一般4,800万m ² 港湾幹線道路 600万台 入港料対象船舶 1億5,400万台 (2) 港湾施設運営 : 上屋 専用 3,500万m ² 、一般 3,300万m ² 荷役機械 400回/30分 船舶給水 17万m ³
新都市整備事業会計	土地売却量 : ポートアイランド(第2期) 28,100m ² 西神住宅団地 2,500m ² 西神住宅第2団地 9,100m ² 神戸複合産業団地 51,400m ²
自動車事業会計	(1) 運転車両数 : 161,134両/年、441両/日 (2) 運転キロ : 16,370,250km/年、44,850km/日 (3) 輸送人員 : 56,802,030人/年、155,622人/日
高速鉄道事業会計	(1) 運転車両数 : 69,890両/年、191両/日 (2) 運転キロ : 22,356,629km/年、61,251km/日 (3) 輸送人員 : 100,412,230人/年、275,102人/日
水道事業会計	(1) 給水量 : 169,706,000m ³ /年、464,948m ³ /日 (2) 給水戸(箇所)数 : 818,642戸(箇所)
工業用水道事業会計	(1) 給水量 : 15,756,123m ³ /年、43,167m ³ /日 (2) 給水工場数 : 73工場

6

一時借入金の状況

令和4年9月30日現在における一時借入金の現在高は、次のとおりとなっています。

会 計		借入限度額	現 在 高
一 般 会 計		900億円	-
企 業 会 計	下 水 道 事 業 会 計	10億円	-
	港 湾 事 業 会 計	200億円	-
	新 都 市 整 備 事 業 会 計	-	-
	自 動 車 事 業 会 計	45億円	30億円
	高 速 鉄 道 事 業 会 計	16億円	-
	水 道 事 業 会 計	30億円	-
	工 業 用 水 道 事 業 会 計	7億円	-
合 計		1,208億円	30億円

(注) 特別会計の一時借入金はありません。

7

市債の状況

市民生活や産業振興などに必要な都市施設の整備や、安全で安心なまちづくりを進めるために市債を発行しています。事業の優先順位を明確化し、施策の重点化を行うことによって、将来世代に大きな負担を残さないよう、市債残高の適正な管理に努めています。

■ 会計別市債現在高と推移

	令和2年度末 現在高	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額
一 般 会 計	1兆1,859億円	1兆2,293億円	1兆2,964億円
特 別 会 計	1,711億円	1,715億円	1,704億円
企 業 会 計	6,377億円	6,095億円	6,055億円
総 額	1兆9,947億円	2兆 103億円	2兆 723億円

